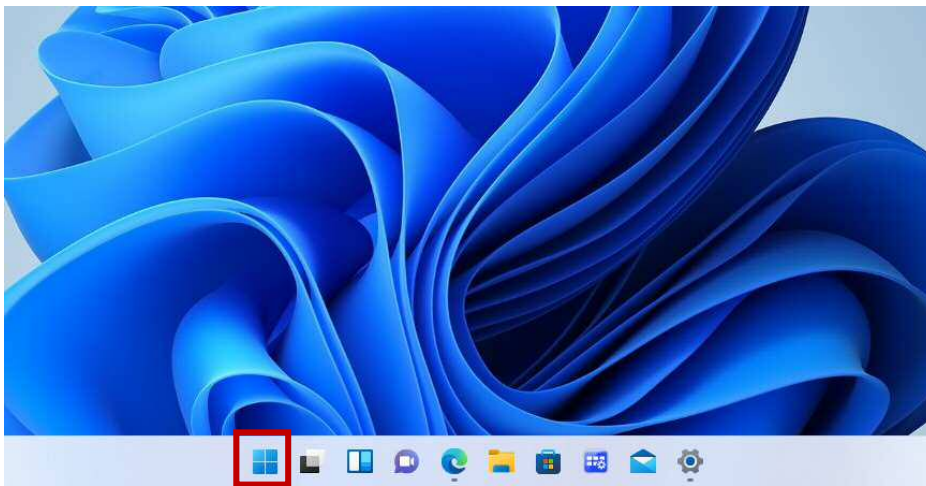


## 無線 LAN (ncuwifi) 設定ガイド 【Windows11】

- 無線 LAN に接続するパソコンにはウイルス対策ソフトを導入し、最新のパターンファイルが適用されていることを確認してください。
- Windows Update を行い、OS を最新の状態にしてください。
- 無線 LAN の設定は管理者の権限を持つユーザで行ってください。

1 タスクバーから Windows のアイコンをクリックします。



2 Windows メニューの「設定」をクリックします。



### 3 「ネットワークとインターネット」を選択し、「ダイヤルアップ」をクリックします。



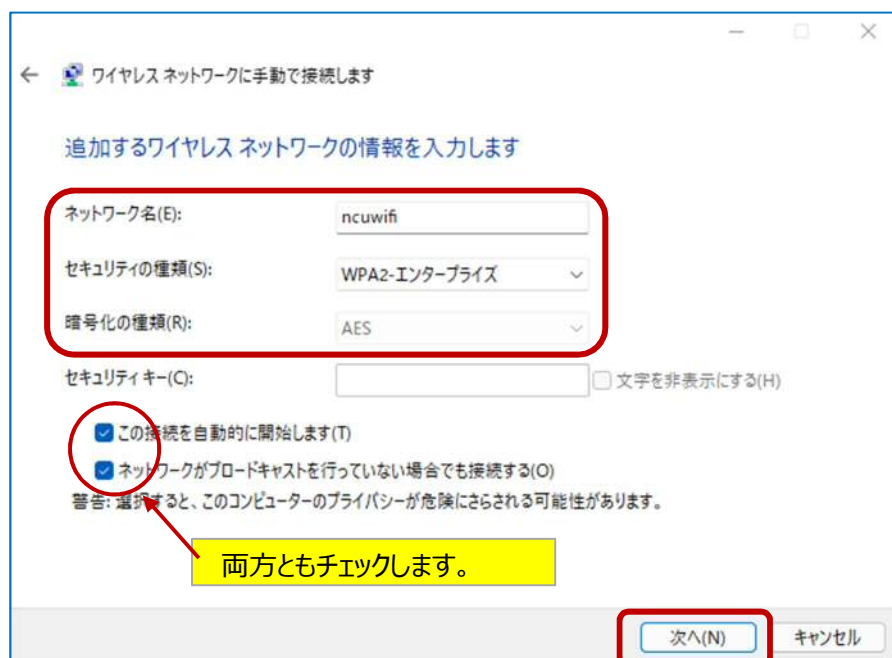
### 4 「ネットワークと共有センター」をクリックします。



5 「ワイヤレスネットワークに手動で接続」をクリックして選択し、「次へ」をクリックします。

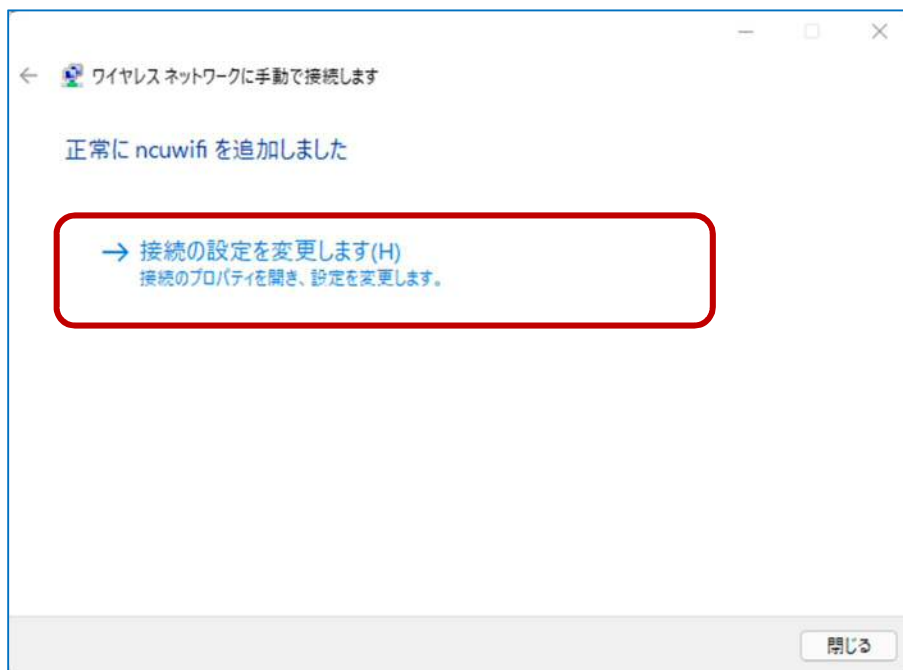


6 次の設定画面が出たら下記のとおり設定して「次へ」をクリックください。

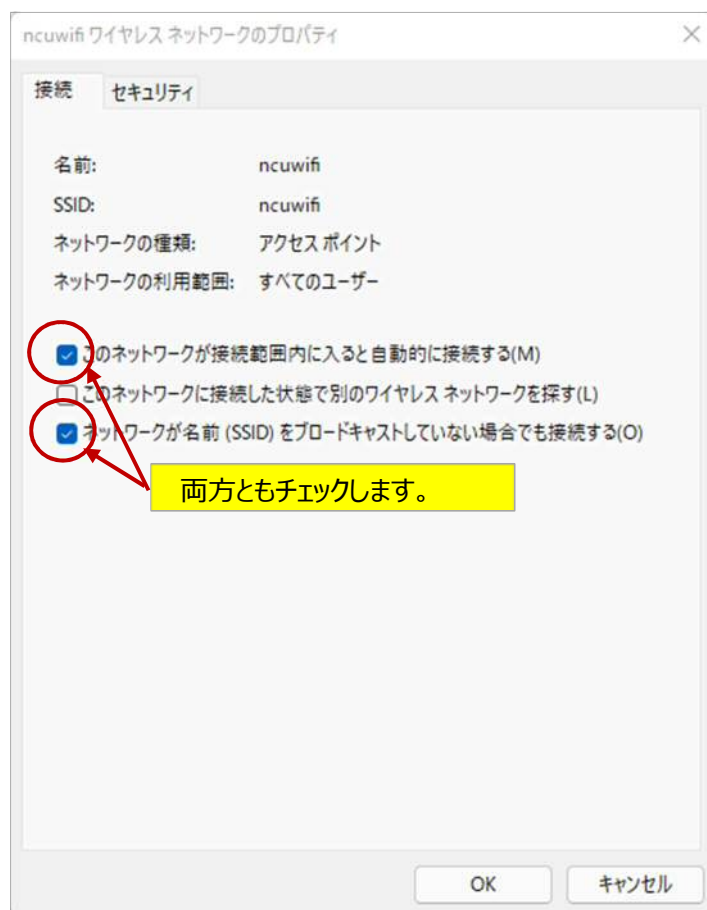


|               |               |
|---------------|---------------|
| ネットワーク名(SSID) | ncuwifi       |
| セキュリティ        | WPA2-エンタープライズ |
| 暗号化の種類        | AES           |

7 「次へ」をクリックした後の画面で、「接続の設定を変更します」をクリックします。

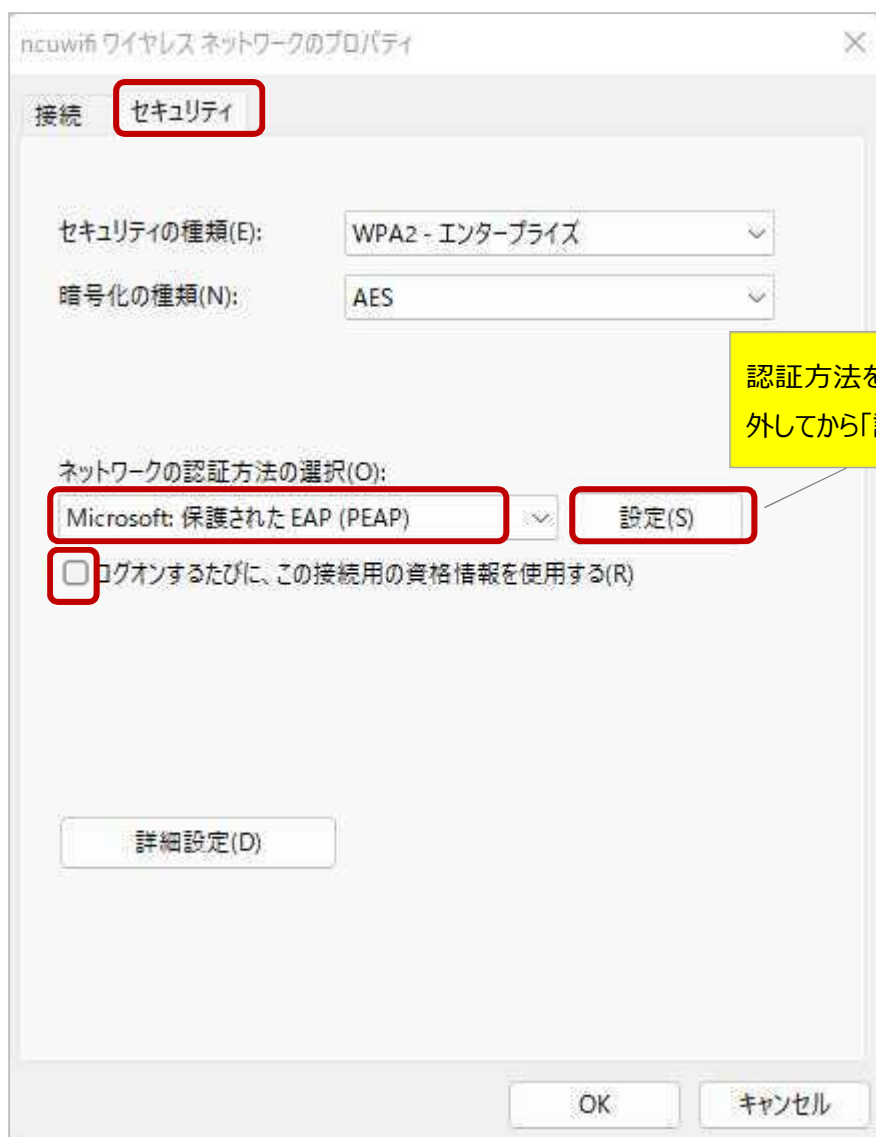


8 「このネットワークが接続範囲内に入ると自動的に接続する」、「ネットワークが名前 (SSID) をブロードキャストしない場合でも接続する」をチェックします。



9 セキュリティタブを選択し、「Microsoft に保護された EAP (PEAP)」が選択されているか確認してください。

「ログオンするたびに、この接続用の資格状況を使用する」のチェック外し、「設定」をクリックします。



## 10 「設定」をクリックすると、保護された「EAPのプロパティ」の画面が出ます。

下記のとおり設定をしてください。

設定できたら、「構成」をクリックしてください。

The screenshot shows the 'Protected EAP Properties' dialog box with several sections and annotations:

- 接続のための認証方法:**
  - 証明書を検証してサーバーの ID を検証する(V) [Annotation: 「証明書を検証してサーバーの ID を検証する」のチェックを外します。]
  - 次のサーバーに接続する (例: srv1、srv2、.\*¥.srv3¥.com)(O):
- 信頼されたルート証明機関(R):**
  - AAA Certificate Services [Annotation: ここは変更しません。]
  - AffirmTrust Commercial
  - Baltimore CyberTrust Root
  - Certum CA
  - Certum Trusted Network CA
  - Class 3 Public Primary Certification Authority
  - COMODO RSA Certification Authority
  - DigiCert Assured ID Root CA
- 接続前の通知(T):**
  - サーバーの ID を確認できない場合にユーザーに通知する
- 認証方法を選択する(S):**
  - セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) [Annotation: 構成(C)...]
  - 高速再接続を有効にする(F)
  - サーバーに暗号化バインドの TLV がない場合は切断する(D)
  - ID プライバシーを有効にする(I)

Buttons: OK, キャンセル



- 11 「Windows のログオン名とパスワード（およびドメインがある場合はドメイン）を自動的に使う」のチェックを外し、「OK」をクリックします。



- 12 「保護された EAP のプロパティ」の画面に戻ったら「OK」をクリックします。



13 「ncuwifi ワイヤレスネットワークのプロパティ」の画面に戻ったら、「詳細設定」をクリックします。



14 「認証モードを特定する」をチェックし、「ユーザ認証」を選択します。




↑確認できたら「OK」をクリックします。

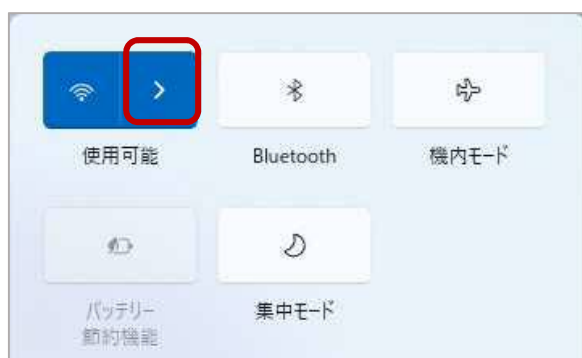


15 「ncuwifi ワイヤレスネットワークのプロパティ」の画面に戻ったら、「OK」をクリックします。



16 画面右下のタスクバーの地球儀マークのアイコン  をクリックします。

17 画面右下の無線アイコンをクリックします。



18 「ncuwifi」が表示されたら、「ncuwifi」をクリックします。



## 19 「接続」が表示されたら、「接続」をクリックします



## 20 サインイン画面が出たら、LiveCampusU や大学のパソコン（図書館）にログインするときのアカウント、パスワードを入力してください。



## 21 「ネットワークの要件をチェックしています」と表示されるので、しばらく待ちます。



## 22 「インターネットなし、セキュリティ保護あり」と表示されたら「i」をクリックします。



## 23 ncuwifi の「ランダムなハードウェアアドレス」を「オフ」にします。



## 24 機器登録を行います。ブラウザアプリを起動してください。 (Microsoft Edge、Google Chrome など)

### 【重要】 機器登録

本学では、セキュリティ対策のため、接続機器の登録を一台ごとに行います。  
登録は、機器固有でもつ MAC アドレスを使います。

初回利用時は、利用する機器を登録する必要があります。

1度ブラウザを起動して、本学ウェブサイトの URL を直接入力してください。

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/>

※「機器登録システム」の画面が表示されない場合は、下記 URL を直接入力してください。

<https://google.com> または <http://google.com>

<https://www.yahoo.co.jp>

!! 必ず機器登録を行ってください。機器登録を行わないと、インターネット接続はできません。  
機器登録の前にアプリを起動しても動作しません。

## 機器登録システム

ネットワークを利用するには機器の登録  
が必要です。

**接続機器情報**

MACアドレス

**IDとパスワードを入力して下さい**

アカウント

パスワード

**登録**

 **名古屋市立大学**  
NAGOYA CITY UNIVERSITY

機器登録システム画面が表示される前に、「接続はプライベートではありません」という画面が表示されることがあります。

**c 学籍番号**

**パスワード**

★認証が成功すると、右の画面が表示され、ncuwifi が利用できるようになります。➡

## 機器登録システム

**登録成功**

登録した機器がネットワークに  
接続できるまで最大1分かかります。

[名古屋市立大学ホームページへ](#)

 **名古屋市立大学**  
NAGOYA CITY UNIVERSITY

**25** 機器登録が成功すると「接続済み、セキュリティ保護あり」と表示されます。



## 【注意】

接続された機器でウイルスが発見されるなどセキュリティ上問題が発見された場合は、機器の接続を停止いたします。

下記メッセージが表示された場合は、総合情報センターにご相談ください。

